

エクセルを使ってビックデータを集計する

整理

分析

可視

エクセルでビックデータの集計を行なう一例を紹介します。

- MicrosoftのAccessを使わず、エクセルを使ってサクッと集計したい。
- ファイルが大きくて（104万行以上のデータ）エクセルで開く事ができない。

エクセルの「Power Pivot」「Power Query」を使えるとその問題が解決できます。

そんなに難しくないのでチャレンジしてみてはいかがでしょうか。



ピアード

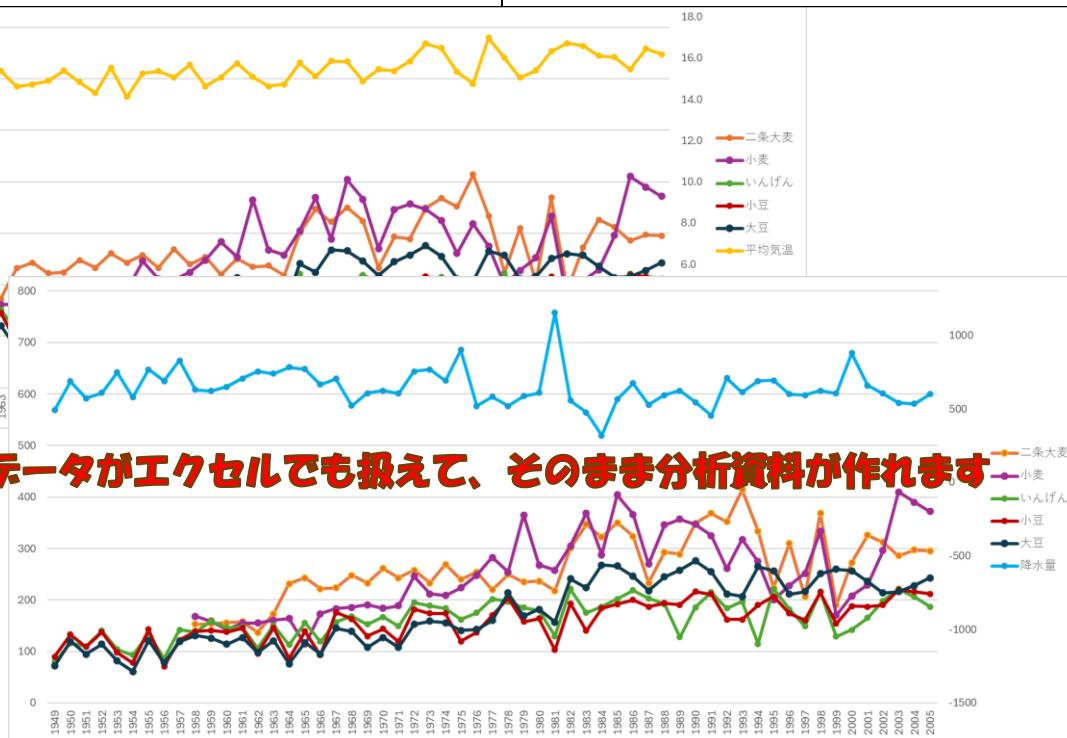
項目	パワーピボット (Power Pivot)	パワークエリ (Power Query)
役割	大量データのモデリング、関係構築、複雑な集計や分析	データの取り込み・整形・変換・クレンジング
メリット	<ul style="list-style-type: none">・大量データを高速処理可能・データモデル作成で複数テーブルを結合可能・DAX関数（データ分析用の式）で高度な計算が可能・ピボットテーブルとの連携が強力	<ul style="list-style-type: none">・様々なデータソースからのデータ取得が簡単・GUIベース（視覚的なインターフェース）で直感的な操作・クレンジングや変換処理が豊富・変更履歴が保存され再利用可能
デメリット	<ul style="list-style-type: none">・初心者にはDAX（データ分析用の式）の習得が難しい・データ準備はできないため、前処理が必要	<ul style="list-style-type: none">・複雑なデータモデリングには不向き・大量データの集計や分析は苦手・計算処理はできない
主な利用シーン	・分析用データモデル構築、複雑な集計やKPI作成	・データの前処理・整形、異なるデータソースの統合

今からBIツールやAccess覚えろと言われても困ります?
でもエクセルだと
シュシュっと作れちゃうオレ！
ですん



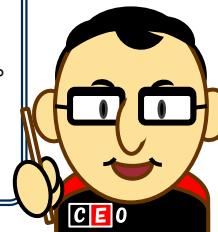
DBって名前付いてます
からビックデータは、お
まかせ下さいます

ビックデータがエクセルでも扱えて、そのまま分析資料が作れます



ビックデータって意外に使
う場面があったので、日頃
から使ってるエクセルで対
応できるって知ったときは
ラッキー！って思いました。

パワークエリから始める
のが分かりやすいですね。



瀬尾さん
2025/11 by rightworks